

授業科目名	SLP (Student Leadership Program) 実践編 I (前期)	開講年次	対象者の認定を受けた 2 年次生
サブタイトル	アクティブで協働的な学びでリーダーシップを養う	担当者	日 高 学
講義概要	<p><b>【概要】</b>          下記の 2 種類の協働で行う体験・実践プログラムの中で、リーダーシップに必要な論理的思考力、質問力、コミュニケーション能力、アウトプットする力等を段階的に養っていく。  <b>[2 種類のプログラム]</b>          ① 主に教員主導型の講義 → 演習でスキルを強化するプログラム          ② 教員はファシリテーター的にかかわり、学生がチーム編成し、協働学習で自己変容していく環境づくりによるプログラム</p> <p><b>【到達目標】</b>          リーダーシップを身につける。          課題発見能力と論理的思考力を高める。          協働の中で創造する力を身につける。          プレゼンテーションやポスターセッション等でアウトプットする力を身につける。          SA (Student Assistant) を務めることができるようになる。</p>		
履修条件	① 対象者の認定を受けた学生に課された特別なプログラムであることを認識し、率先して到達目標達成に努めること。 ② 原則的に、すべての回に出席すること。 ③ 遅刻欠席等は、事前申告すること。		
教科書・参考書	<p><b>【教科書】</b> 適宜、資料を提供する。  <b>【参考書】</b> 『学習設計マニュアル -「おとな」になるためのインストラクショナルデザイン』北大路書房          『ビジネスフレーム図鑑』翔泳社          ※ 購入の必要はない</p>		
授業内容	1 「ペンギンらしさ」を課題に、他者と自己の違いを知る ※ Keynote、PowerPoint の基本操作に慣れる 2 個別プレゼンテーション+常陸国風土記の記録による「違い」の気づきを協働で体験する 3 常陸国風土記行方郡による「違い」の気づきから「違い」の意味することを協働で探究する 4 「違い」が意味するものについてプレゼン+日本昔話の定型から「ふつう」への疑いを経験する 5 日本昔話の定型からについてチームで会議、ディスカッションする 6 答えのない命題に接した時、私たちはどんな営みをするかを感じ得る 能面とドーナッツ 7 システム論の基本を学ぶ -日本の桜・ソメイヨシノ- 8 " " -ファンタジックワールドの誕生-  * 上記項目を 15 時間の時間内に行うことを目標とする。 * 目標達成の状況によっては、扱う項目を前後させたり変更したりすることがある。		
その他	※ この科目については、単位の認定を行わない。		